

2024年5月7日

各 位

会 社 名 東邦レマック株式会社
代表者名 代表取締役社長 笠井 庄治
(東証スタンダード市場 コード番号 7422)
問合せ先 取締役管理本部長
兼総務部部長 高野 裕一
(TEL. 03-3832-0132)

コントロールバイオニクス社との業務提携に関するお知らせ

当社は、2024年5月2日、オーストラリアの Control Bionics Limited (コントロールバイオニクスリミテッド、以下CB社)の新製品である筋電図 (EMG) 測定装置 NeuroStrip (ニューロストリップ)の日本市場開拓を目的として、今後、CB社と協力関係を構築していくことに関する業務提携の合意に達しましたので下記のとおり、お知らせいたします。

1. 業務提携の目的

NeuroStripは世界唯一のウェアラブル、コードレスで電極を必要としない、皮膚貼り付け型の画期的な筋電測定装置であり、且つ重量は世界最軽量3グラムの世界最先端の技術を誇る新製品です。NeuroStripは、神経・筋疾患の診断、リハビリ、アスリートの能力開発等に有効であり、またゲームやeスポーツなど、幅広い分野への展開が期待され、2024年秋にアメリカ、オーストラリア、日本の3か国において同時リリースが予定されています。当社は、本協業通じて今年度より開始いたしました新事業であるヘルスケア事業の立ち上げ、NeuroStripの市場開拓及び売上拡大に向けた取組を進めてまいります。

2. 業務提携の内容

NeuroStripの日本市場における事業開発の相互協力 (営業・マーケティング・輸入業務・在庫管理)

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	コントロールバイオニクスリミテッド
(2) 所 在 地	Level 4, 11-13 Pearson Street CREMORNE VIC 3121 Australia
(3) 代表者 氏 名	ジェレミー・スティーラー
(4) 事 業 内 容	筋電図測定装置メーカー
(5) 資 本 金	1,290万豪ドル
(6) 設 立	2005年11月1日

4. 今後の見通し

本件による、今期業績に与える影響は軽微であります。

以上

コントロールバイオニクス社について

Control Bionics Limited (CEO : Jeremy Steele、本社 : オーストラリア、メルボルン) は 2006 年設立のオーストラリア シドニー証券取引所の上場企業であり、世界最先端の技術を持つヘルスケアテック企業として注目されています。CBL は、20 年以上にわたり筋電図の研究開発を積み重ねており、主力商品であるウェアラブル、コードレス筋電図 (EMG) 測定装置であるニューロノードを医療・介護施設向けリハビリ支援や障害者の方々のコミュニケーション支援のため、主にアメリカ、オーストラリア、日本において販売を拡大しております。今回の NeuroStrip はニューロノードの次世代版の画期的な新製品となります。

CBL ホームページ

<https://www.controlbionics.com/>

以上